



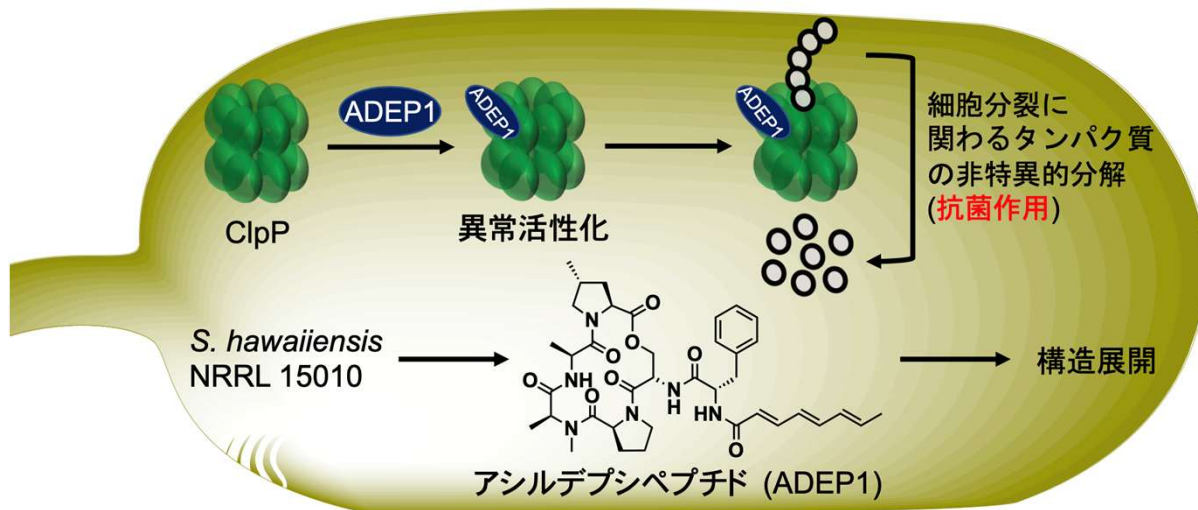
環状ペプチド類および抗菌剤

キーワード

抗菌剤、環状ペプチド、ClpP 活性化剤、アシルデブシペプチド (ADEP1)

【研究内容の概要】

Streptomyces hawaiiensis NRRL 15010 より単離された新しい作用機序をもつ抗菌物質、アシルデブシペプチド (ADEP1) をモデルにして ADEP1 をはるかに凌ぐ抗菌作用を示す化合物群を創製しました。本化合物群はタンパク質分解酵素 ClpP を異常活性化し、生育に必須のタンパク質の非特異的分解を誘導することで抗菌作用を発揮します。



特徴／効果

- ・ タンパク質分解酵素 ClpP の異常活性化
- ・ タンパク質分解システムを攪乱する新しい作用機序

利用／用途

- ・ グラム陽性菌に有効な抗菌剤
- ・ グラム陽性菌のタンパク質分解システムの研究に有用な試薬

知的財産権等情報

特許出願

WO/2024/242056

論文等

0 編

薬学部 医療薬学科

田邊 元三、石川 文洋

URL

研究詳細

<https://www.phar.kindai.ac.jp/orgchem/>

連絡先：近畿大学 リエゾンセンター(KLC)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL：06-4307-3099 FAX：06-6721-2356

E-mail：klc@kindai.ac.jp
URL：http://www.kindai.ac.jp/liaison/